



# Future Report 2020

2020.01.01 - 2020.12.31

フューチャー株式会社 TSE 1ST SECTION:4722



ごあいさつ

# 最新技術の活用と創造的思考により ビジネスと社会の未来をデザインする

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

フューチャーは、経営改革志向の技術者集団として、経営戦略とIT戦略の両輪で考えるというコンセプトのもと、多種多様な業界のお客様の未来価値を最大化させることをミッションに事業を拡大してきました。また、戦略的ITをお客様に提供するITコンサルティング&サービス事業とともに、グループ内でデジタルマーケティング、スポーツ、IT教育、Eコマースなどの分野における戦略的ITを実践するビジネスイノベーション事業を展開する2WAY戦略によってシナジー効果を創出し、グループ全体の未来価値を向上し続けています。

新型コロナウイルス感染症は、ワクチンは開発されたものの未だ終息せず、社会や経済が混乱した状況が続いています。フューチャーは、あらゆる事象から発生するデータをもとに変化を可視化するリアルタイムアーキテクチャを礎に企業や社会のデジタルトランスフォーメーション化を推進し、より良い新時代に向けての真の改革を支援する立役者として貢献してまいります。

今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



フューチャー株式会社  
代表取締役会長 兼 社長 グループCEO

金丸恭文

2021年3月

# 当グループの現状及び今後の戦略について

## 2020年12月期の事業概況

### 2020年12月期のハイライト

01

連結売上高は  
前期比2.4%減の  
**443億円**

02

連結営業利益は  
前期比19.8%減の  
**52億円**

2020年12月期の連結業績は、売上高44,311百万円(前期比2.4%減)、営業利益5,235百万円(同19.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益3,795百万円(同16.7%減)となりました。

当期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、不確実性の高い経済環境が続きました。

ITコンサルティング&サービス事業は、一部顧客におけるIT投資の抑制、延期等が見られたほか、一部プロジェクトの納期遅れによるコスト増加が発生したことなどから、売上高・営業利益ともに減少しました。

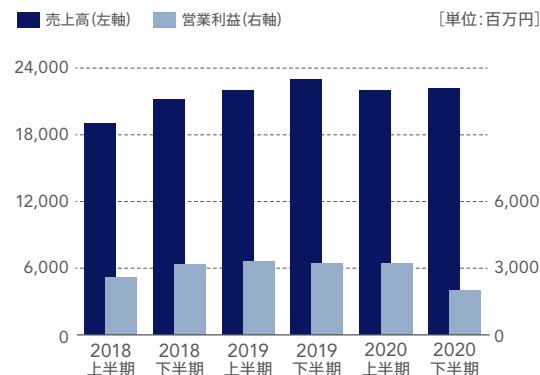
ビジネスイノベーション事業においては、室内でのトレーニング需要やオンライン教育の拡大など、新たな生活様式への移行に伴う顧客ニーズの変化に対応したことなどから、売上高・営業利益ともに大幅に増加しました。

### 株主還元策

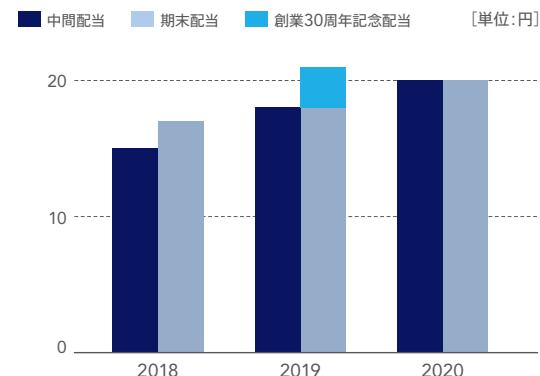
株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として位置づけ、持続的な成長を図るための内部留保資金を確保しつつ、期間損益、キャッシュ・フローの状況、自己株式の買付状況等を総合的に勘案して、連結の配当性向35%以上を目安に株主還元を実施しています。

この方針に基づき、2020年12月期の期末配当金については1株当たり20円、年間配当金は40円といたしました。また、次期の配当金は、1株当たり年間42円(うち中間配当21円)を予定しています。

### [連結] 半期別業績推移



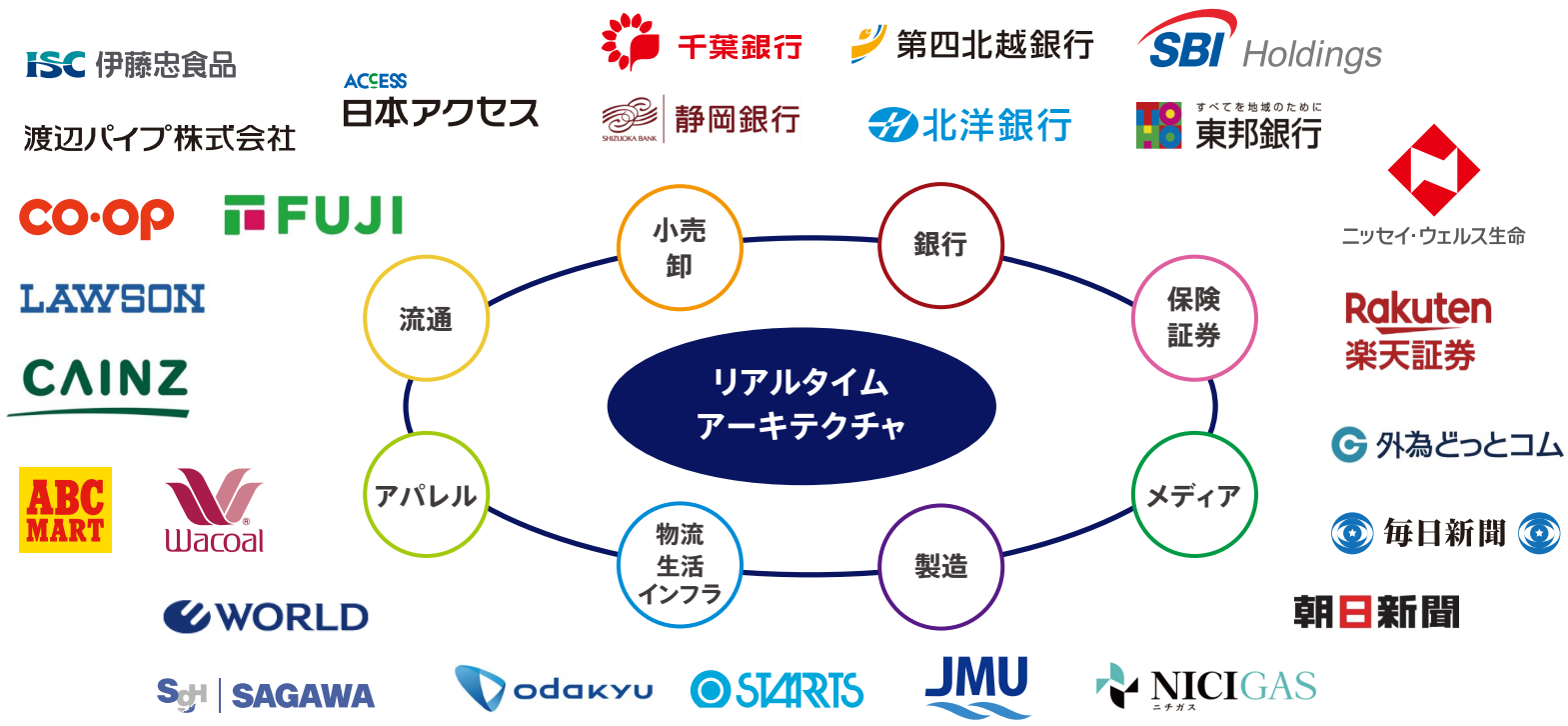
### 1株当たり配当金



## 老朽化した基幹システムを刷新する必要に迫られたお客様からの受注増

2020年上期は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部のプロジェクトの立ち上げが遅延しましたが、下期は、長年使用してきた基幹システムを刷新する、いわゆる“2025年の崖”を意識したお客様からの受注や、業務改革を推進するお客様からのグランドデザインの受注が増加しました。地域金融機関向けには次世代バンキングシステムの開発を進め、流通分野ではデジタル改革推進のサポートを強化しています。また、食品卸や不動産関連など新たな業界のお客様も獲得しています。業界・業種を問わず、業務改革意識の高いお客様からの受注は、今後も順調に増加する見込みです。

ITコンサルティング&サービス

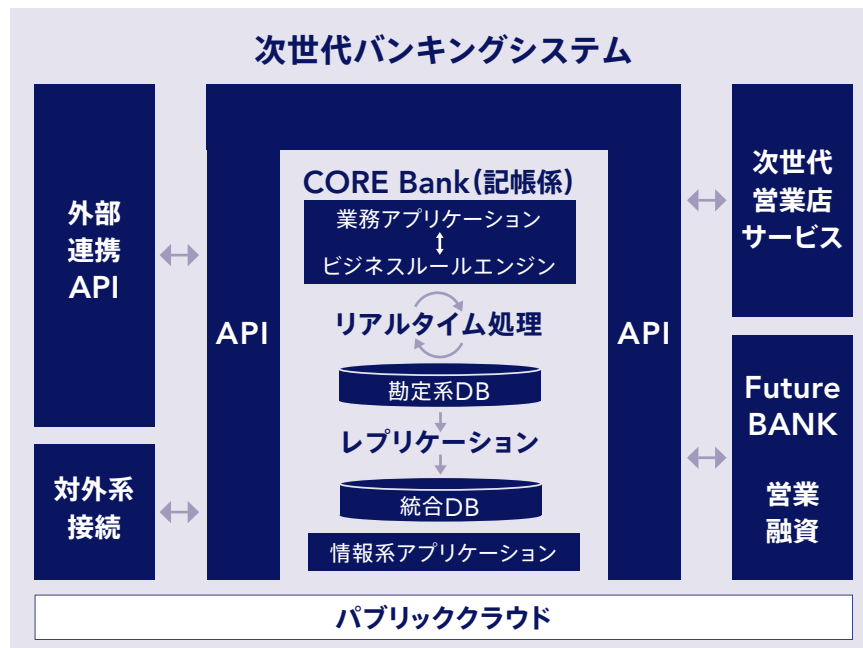


## 地域金融機関向け「次世代バンキングシステム」の提供に向けて

フューチャーアーキテクトは、地域金融機関向け融資・営業支援システム「FutureBANK」をこれまでに全国の30行以上に提供した実績があります。多くの地域金融機関では、長年繰り返された機能改修により基幹システムのアプリケーション構造が複雑化し、時代の変化に対応した経営戦略や業務変革の実現を妨げ、戦略的投資への余力を生み出しにくい状況にあります。これらの課題解決のため、新しい時代の地域金融機関に求められるサービスを再定義し、ゼロベースで最適を追求した新しいコンセプトの基幹業務システム「次世代バンキングシステム」の開発に取り組んでいます。最新のテクノロジーによって勘定系も含めたシステム全体の構造を見直し、コア業務のデジタルトランスフォーメーションを推進することで、ビジネスの変革を支援します。

### 現行システムの課題

- 1 アプリケーション構造の複雑化
- 2 チャンネル・決済の多様化
- 3 ベンダー独自仕様の基盤環境
- 4 顧客基盤・データ活用不足
- 5 バッチ処理数・時間の肥大化
- 6 目的別に乱立する情報システム群

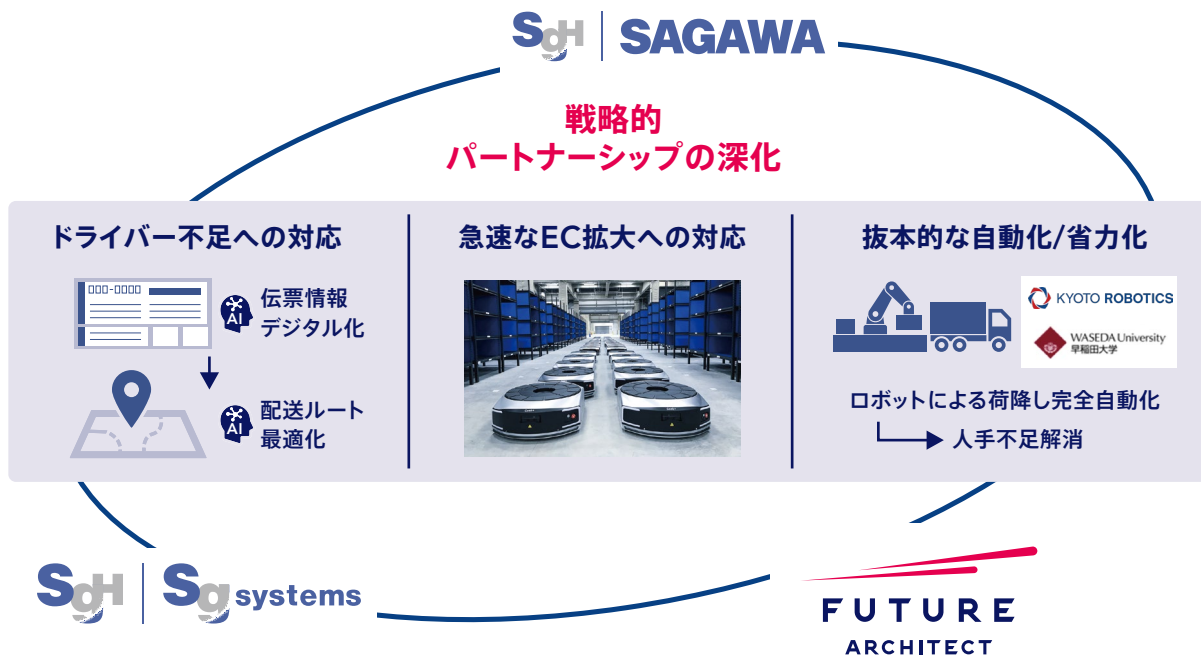




## 物流のデジタル戦略実現を支援

フューチャーは、2009年に業務資本提携したSGホールディングス様との戦略的パートナーシップを深化させながら、IT・物流プラットフォームの拡充により物流業界の喫緊の課題を解決すべく取り組んでいます。

AI技術を活用した伝票情報の自動読み取りや配送ルート最適化など、業務の省力化を技術面で支援し、深刻な労働力不足の解消に向けて尽力しています。また、コロナ禍でのEC需要の急増に対応するため、首都圏最大級の物流倉庫におけるマテリアルハンドリングとシステムの連携強化を支援しています。さらに、佐川急便様、Kyoto Robotics様、早稲田大学様との産学連携で、ロボットによる荷降ろしの完全自動化にも取り組んでいます。



## 積極的な人財採用と教育カリキュラムの拡充

フューチャーは、コロナ禍で多くの企業が採用を抑制している状況を優秀な人財を獲得するチャンスと捉え、オンライン説明会や面接、オウンドメディアによる情報発信などにより、新卒・キャリアともに人財を積極的に採用しています。

新人教育は、各人の成長に合わせた柔軟な育成プログラムを設計し、オンラインで実施しています。また、全社員向けのカリキュラムやイベントもすべてオンライン化したことで参加率が大幅に向上したほか、社員が自主的に企画した勉強会や交流会が多数開催され、社内コミュニケーションが活発化しています。さらに、評価制度の改訂と報酬の見直し、キャリアパスを考慮した希望プロジェクトへのアサインなど、社員の成長と満足度を高めるための施策を実施しています。

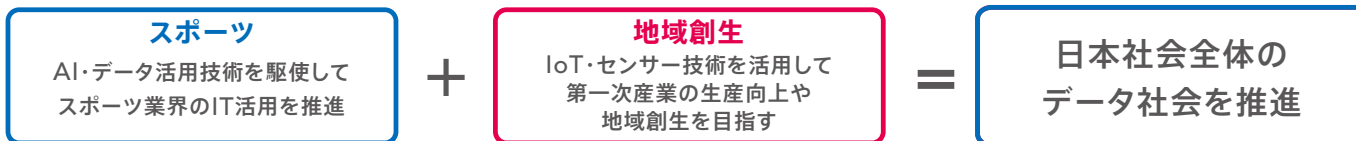
## コミュニケーション活発化によるブランドの醸成

フューチャーでは人財が最も重要な経営資源です。昨年4月の緊急事態宣言の発出時に全社的にリモートワークに移行し、誰もが場所や時間の制約なく働けるようになりました。ITコンサルティングのプロフェッショナル集団として、一人ひとりが働く意義や自身のキャリアについて改めて深く考え、創意工夫し、個人のスキルアップやバリューアップを図っています。社内では、経営幹部から若手までランク・年齢に関係なく交流を深める情報交換会、事業ドメインの垣根を越えた勉強会などオンラインならではのイベントも多数開催され、成果をあげた個人・プロジェクトをたたえ合う『個人プレゼン決勝戦』『Best Project of the Year (BPY)』には全社員が参加し、カルチャーの継承や組織力・個人力の向上に取り組んでいます。また、外部向けには、ウェビナーの開催やオウンドメディアによる情報発信の強化が、新たな顧客層の開拓につながっています。



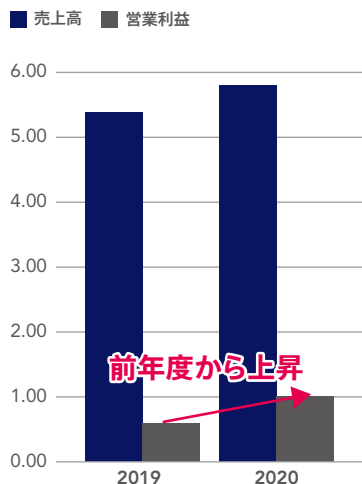
## LaiBlitz | Ⓜ️ スポーツと地域創生の2軸で事業を拡大

ライブリッツは、地域創生事業を統合し、2020年より新体制のもと始動しました。スポーツと地域創生の2軸で事業を拡大し、利益率17.6%を達成するまでに成長しています。スポーツ関連事業では、プロ野球におけるデータ解析で蓄積してきたノウハウと知見を活かし、フューチャーが運営する日本ハンドボールリーグ男子のトップチーム「ジークスター東京」に、ハンドボール向けのデータ分析システムを新たに提供するなど、他スポーツへの展開を始めました。さらに、試合映像ライブ配信サービス「Fastlive」の提供により、無観客試合をリアルタイムで楽しめる新しい観戦スタイルを実現しています。



— ビジネスインノベーション —

### 利益率17.6%達成



### スコア分析

入力された試合のスコアを分析



### 選手データ分析

ウェアラブルセンサー連携で心拍数・負荷等選手コンディショニングを把握

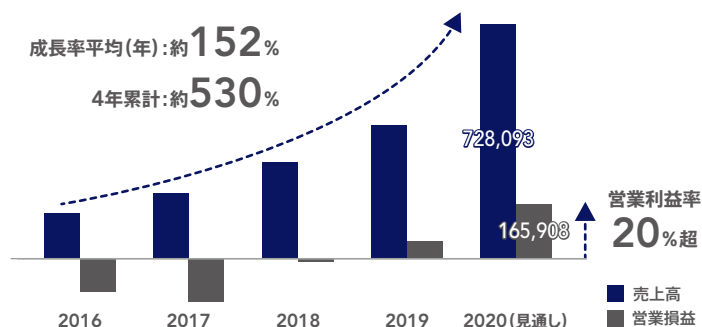
### 試合映像AI解析

試合における移動データ及び選手のフォームをデータ化



## CodeCamp | 個人・法人のオンライン学習・研修の増加により成長が加速

コードキャンプは、コロナ禍で自宅にいる時間が長くなったことやリモートワークが広がったことを受けて、個人が自宅で学べるプログラミング教育サービスや、法人のお客様向けに提供するオンライン研修サービス等の受注が増え、売上、営業利益ともに大きく伸長しました。またキッズ向けのビジネスにおいても、JAXAと共同で小学生向けプログラミング学習教材を提供するなど新たな取り組みにもチャレンジし、事業の幅を広げています。



法人顧客

- ・新規顧客の獲得
- ・既存顧客の売上拡大



KIDS

JAXAと共同で小学生向けプログラミング学習教材提供など新たなチャレンジ



## eSPORTS | 生活様式や余暇の過ごし方の変化へクイックに対応

eSPORTSは、コロナ禍における新しい生活様式や余暇の過ごし方の変化、特にアウトドアで楽しめるキャンプ需要の高まりに迅速に対応しました。さらに自社ブランドの育成に向けて品揃えの拡充やプロモーションの強化を図り、売上ベースで前期比140%の成長を遂げました。eSPORTSは、家庭内でのトレーニング用品とアウトドアでのリフレッシュアイテムの2つのカテゴリーを強みとしており、今後も「高いデザイン性」「手軽で高機能」「手に取りやすい価格」を実現したキラー商品の開発を推進することで、ブランドの認知向上を図っていきます。

トレンド状況

屋外需要 + キャンプ女子 + ソロキャンプ

商品

- ・高いデザイン性
- ・手軽だけど高機能
- ・手に取りやすい価格



# 特集

-Feature-

マクロとミクロのハイブリッド視点でみる

## アフター/ ウィズコロナの“未来社会”

新型コロナウイルス感染症の影響によって私たちの日常が中長期的にどのように性質変化するのか、グループ会社であるイノベーション・コンサルティング企業、イノベーションラボラトリ株式会社（以下、i.lab）の社内研究プロジェクトとして未来社会の考察を行った内容の一部をご紹介します。



イノベーションラボラトリ株式会社 代表取締役 横田幸信

i.labでは、新型コロナウイルス感染症の影響によって私たちの日常が中長期的にどのように性質変化するのか、社内研究プロジェクトとして未来社会の考察を行いました。

この研究プロジェクトでは、「シナリオプランニング」と呼ばれる、マクロな視点から不確実性を伴う状況の未来を考える方法論と、ミクロな視点から普遍的な概念を見出していく「エクストリームユーザーインタビュー」と呼ばれる方法論をハイブリッドで用いました。

今回は、その研究プロジェクトで洞察した、人々の価値観変化、生活様式変化について、2つのトピックを紹介します。

### 「暮らしの素朴な豊かさを再発見」

人々は、今まではその価値を認識していなかった生活上の用事をするということについて、煩わしさよりも、むしろ豊かさを感じ、心の状態がよくなると感じるようになります。例えば、今までなら既製品を購入して済ませていたパンを、わざわざ小麦粉を練って手作りで焼くことを楽しむという昨今の流行もその一例と言えるでしょう。これまで、効率性を追求した都市生活の中で意識せずに通り過ぎていた、素朴で派手さのない場所・時間・行為・人間関係の価値を再発見し、それらにより時間や手間をかけて丁寧に味わうことを重視する人が増えそうです。

### 「環境適応のためのプチ自己変革や原点回帰」

自分を取り巻く環境の側が急激に変化したことにより、今までは満足していたはずの環境と自分との関係性に不整合が生じてきます。結果として、自分の側が変化することを通じて、新たな居心地の良さを獲得したり、以前の状況にあえて戻ったりする動きへとつながるでしょう。例えば、新しい環境を追い求め、仕事は変えないまでも兼業や副業を開始するなどの、プチ自己変革に挑戦することが考えられます。一方で、故郷や、故郷の要素を持つ場所への移住など、原点回帰によって居心地の良さを取り戻す動きも考えられます。つまり、環境に適応するために、自分の側を変えることへの興味関心が高くなっていきます。

# コロナ禍でUターン/Iターンを決めた社員の声

## 多様な働き方と生活の変化

フューチャーでは社員の事情に合わせた働き方にフレキシブルに対応しています。



Uターン

**渡木 孝至**

2008年入社

マネージャ

私の実家は400年以上続く旧家で、大学進学を機に実家を離れましたが、いずれ実家に戻ることを考えていました。コロナ禍でリモートワークが推奨される中で、所属するプロジェクトや上長にも相談し、必ずしも都内にいなくても仕事はできるため、積年の思いを実現することにしました。

地元に戻り、家族・親戚との接点が増え、人と会う機会は減っている中で多少なりとも刺激になっています。

コロナ禍において、Uターン前は仕事以外の時間は家にこもるくらいしかなかったものの、今は仕事の合間に親がしている畑仕事をときどき手伝ってリフレッシュしています。

Uターンをしてみて働き方の多様性が広がったことを実感し、今後さらなる多様な働き方にも対応できるのではないかと考えています。



Iターン

**酒井 雅隆**

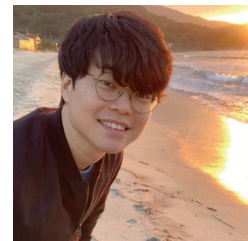
2018年入社

シニアコンサルタント

結婚後、妻が仕事の都合で岩手に住んでおり別居婚状態が続いていました。在宅勤務となり、今の環境であればリモートワークも可能だと感じ、Iターンをしようと思いました。

当初は地方からのリモートワークということで漠然とした不安はありましたが、もともと在宅勤務からのIターンだったため、そこまで不便に感じることはありませんでした。

オフィスに行って、業務をするということが当たり前とっていましたが、出社しなくてもやれることはたくさんある、むしろやれないことはほとんどないと感じており、場所に縛られない働き方というのが当たり前になるといいと思いました。私生活では、休日に温泉に行ったり観光に行ったり、地方在住を満喫しています。



Iターン

**澤田 周吾**

2018年入社

コンサルタント

新しい環境での生活に憧れていて、コロナ禍の外出制限の中、東京にいる価値が薄れたため、Iターンを決めました。

生活面は移住によって充実度が上がり、幸福度が増したと感じています。安い家賃で広い部屋に住めるため、ジムスペースを確保し適度な運動を取り入れた生活を送っています。また自然が近く、外に出てリフレッシュすることもできます。理想とする生活を送るようになったことで、仕事への集中力も上がりました。

もともと在宅勤務と出社の双方を織り交ぜた働き方をしていたため、以前と大きな変化はありませんが、フルリモートを実践したことで、以前よりもより柔軟に仕事と生活を共存させることができる可能性を感じています。

# フューチャーとSDGs

フューチャーのSDGs(持続可能な開発目標)に関する取り組みをシリーズでお伝えしていきます。

## 》 フューチャーのフィロソフィーとSDGs

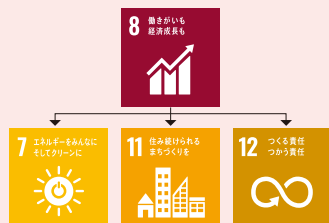
フューチャーは創業以来、「科学・技術を熟知し、経営変革と社会変革に貢献する」という企業理念に基づき、経営戦略とIT戦略の両輪でのコンサルティングサービスの提供を行ってきました。この企業活動を通じて、ビジネスと社会の未来をデザインし、社会課題の解決に貢献しています。

また、フューチャーは活動の実施にあたり、「大義を問う」ことを常としてきました。2016年に発効した国連のSDGsは、この「大義」を国際的に体系化・明文化した内容であり、フューチャーが活動をするのに大切にしてきたフィロソフィーと合致している点が多くあります。

### 企業活動:ITコンサルティング&サービス事業/ビジネスイノベーション事業

#### 顧客とのパートナーシップによるSDGsへの貢献

##### 優先するゴール



- 例
- ・業務効率化による働き方改革
  - ・発注最適化によるフードロス削減
  - ・地方創生、まちづくり

#### 自社事業活動を通じたSDGsへの貢献

##### 優先するゴール



- 例
- ・プログラミング教育の提供
  - ・農家の生産性向上

#### 内部活動におけるSDGsへの貢献

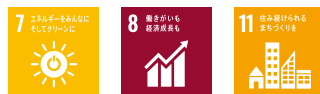
##### 優先するゴール






- 例
- ・多様性のある企業文化の醸成
  - ・自由で柔軟な働き方の実現

## 》 2020年度 SDGsの取り組み

2020年は顧客とのパートナーシップを通して、また内部活動によって、以下の通りSDGsへの貢献を実施しています。



### 顧客とのパートナーシップによるSDGsへの貢献

<p>事例1 物流業界</p>  <p>SGHグループ様</p>	<p>ドライバー業務のDX推進により、社会問題化するドライバーの労働環境改善に貢献しています。営業所の人員配置の最適化や物流拠点の稼働によって、社会インフラとしての物流を支え、ラストワンマイルの課題解決を通じて持続的なまちづくりに取り組んでいます。</p>	<p><b>関連する目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標8.5(抜粋) 働きがいのある人間らしい仕事の実現</li> <li>目標11.3(抜粋) だれも排除しない持続可能な都市化</li> </ul>
<p>事例2 エネルギー業界</p>  <p>日本瓦斯様</p>	<p>リアルタイムの需給センシング技術により、最適なエネルギー製造・配送を実現し、エネルギーの安価・安定供給に貢献しています。</p>	<p><b>関連する目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標7.1(抜粋) 安価で信頼性の高いエネルギーサービスの安定供給</li> </ul>
<p>事例3 行政</p>  <p>福知山市様</p>	<p>AI-OCR+RPA技術を用いた市役所の窓口業務効率化の実証実験を進め、住みやすいまちづくりに取り組んでいます。</p>	<p><b>関連する目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標11.3(抜粋) だれも排除しない持続可能な都市化</li> </ul>



### 内部活動におけるSDGsへの貢献

フューチャーでは「自主性」と「多様性」を尊重し、社員がそれぞれの事情に合わせて働き方を選べる環境の整備を進めています。女性社員がリーダーシップを執る機会も拡充し、社員ひとり一人が働きやすい環境を創出しながら活躍しています。また、当社の年間で最も貢献したプロジェクトを表彰する全社イベント(Best Project of the Year)の実施等を通じ、全社員が目標を共有し、より良い社会の実現に向けて取り組むカルチャーが整っています。

<p><b>関連する目標</b></p>	<p>目標5.5(抜粋) あらゆる場面での女性の参画及び 平等なリーダーシップの機会の確保</p>	<p>目標10.2(抜粋) 年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教などに 関わりない包摂・多様性の実現</p>	<p>目標8.5(抜粋) 働きがいのある人間らしい仕事の実現</p>
----------------------	---	--	--

# フューチャーの業績・財務状況

## ⑧ 連結貸借対照表 ー決算のポイントー

- ▶ 総資産は、投資有価証券や受取手形及び売掛金の増加等により、前期末比10,784百万円増加
- ▶ 負債は、繰延税金負債の増加等により、前期末比2,851百万円増加
- ▶ 純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前期末比7,932百万円増加

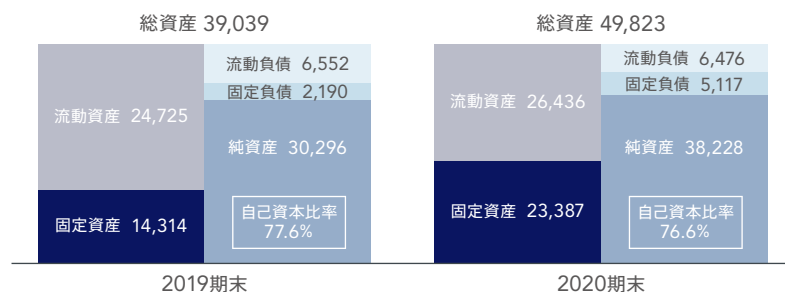
[単位:百万円]

	前連結会計年度末 2019年12月31日現在	当連結会計年度末 2020年12月31日現在
流動資産	24,725	26,436
固定資産	14,314	23,387
流動負債	6,552	6,476
固定負債	2,190	5,117
純資産	30,296	38,228
総資産	39,039	49,823



### 総資産の推移

[単位:百万円]



※グラフを見やすくするため、数値と高さは比例していません。

## ⑨ 連結損益計算書 ー決算のポイントー

- ▶ ITコンサルティング&サービス事業において売上高・営業利益が前期比で減少、ビジネスイノベーション事業において売上高・営業利益が大幅に増加、全体の売上高・営業利益・親会社株主に帰属する当期純利益は減少

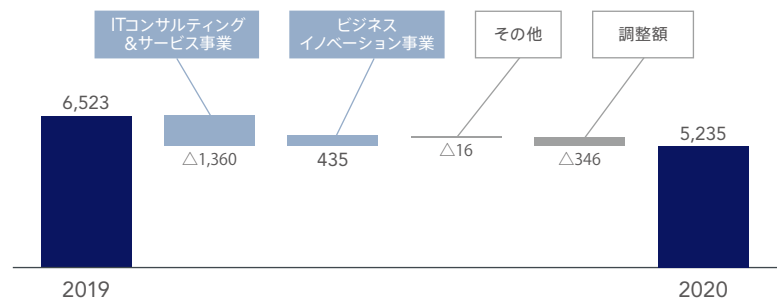
[単位:百万円]

	前連結会計年度 自2019年 1月 1日 至2019年12月31日	当連結会計年度 自2020年 1月 1日 至2020年12月31日
売上高	45,389	44,311
売上総利益	18,917	18,065
販売費及び一般管理費	12,394	12,830
営業利益	6,523	5,235
経常利益	6,710	5,438
親会社株主に帰属する当期純利益	4,557	3,795



### 営業利益の増減要因

[単位:百万円]



※グラフを見やすくするため、数値と高さは比例していません。

## ⑧ 連結キャッシュ・フロー計算書 ー決算のポイントー

- ▶ 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上等により、4,452百万円の収入
- ▶ 投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出等により、666百万円の支出

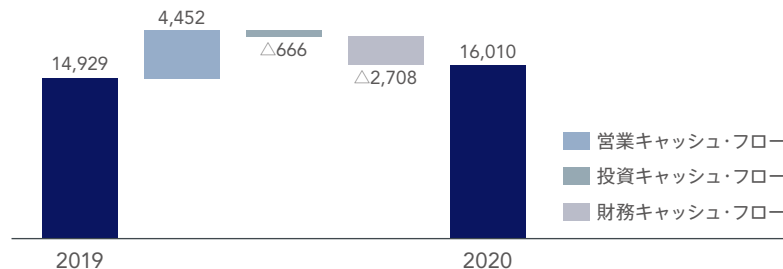
[単位:百万円]

	前連結会計年度 自2019年 1月 1日 至2019年12月31日	当連結会計年度 自2020年 1月 1日 至2020年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,002	4,452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,856	△666
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,118	△2,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	3
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	1,021	1,080
現金及び現金同等物の期首残高	13,908	14,929
現金及び現金同等物の期末残高	14,929	16,010

### キャッシュ・フローの推移



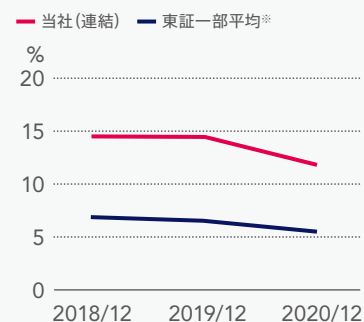
[単位:百万円]



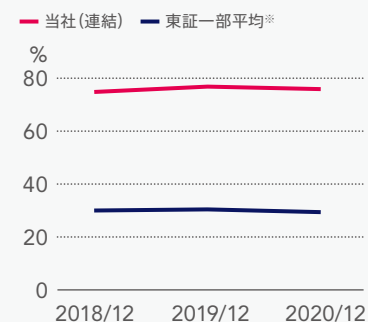
※現金及び現金同等物に係る換算差額については記載を省略しています。それにより生じるグラフの誤差については調整しています。

## ⑨ フューチャーの投資指標

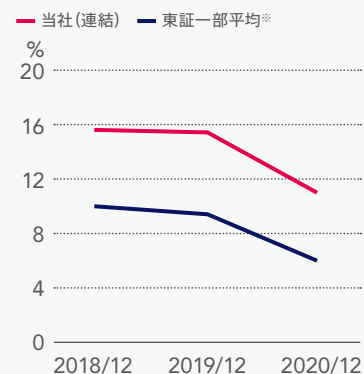
### 売上高営業利益率



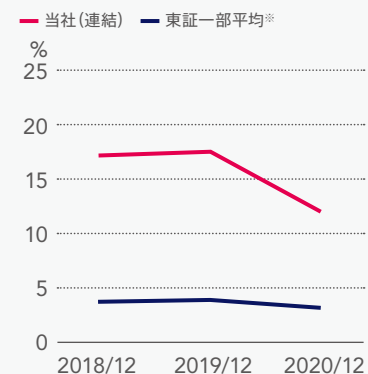
### 自己資本比率



### 自己資本当期純利益率(ROE)\*



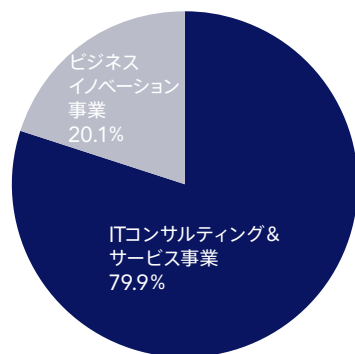
### 総資産経常利益率(ROA)



※ 2018年3月期、2019年3月期、2020年3月期決算短信(非連結を含む)を発表した東証一部上場会社のうち、変則決算会社・各期における新規上場会社・金融業に係る集計対象会社を除いた会社の平均値。  
(出典:東京証券取引所統計資料)

# フューチャーのセグメント別業績・戦略

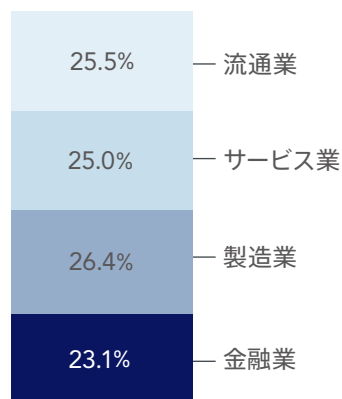
## セグメント別売上高構成比 2020年度



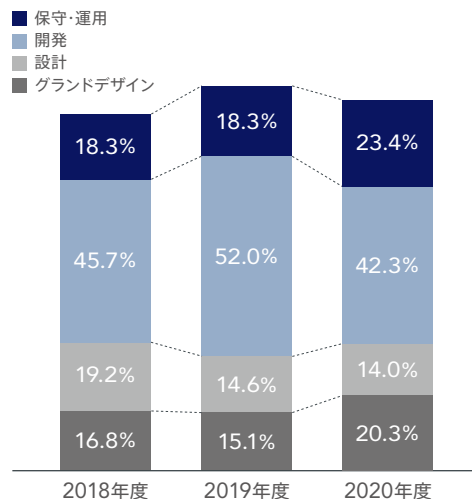
注)セグメント間調整前の数値です。

## ITコンサルティング&サービス事業における業種別売上高構成比

2020年度



## ITコンサルティング&サービス事業におけるフェーズ別売上高構成比推移



※1 フューチャー、フューチャーアーキテクト、フューチャーインスペース、ワイ・ディ・シーを合算しています。  
 ※2 調達品及びその保守は含んでおりません。

## 2020 レビュー

### ITコンサルティング&サービス事業

- ▶フューチャーアーキテクトは、業務効率化を推進する顧客からのグランドデザインや、2025年の崖を意識した様々な業界からの基幹システムの受注が堅調でしたが、一部顧客の投資抑制やプロジェクト開始の延期等により減収・減益となりました。
- ▶ワイ・ディ・シーは、製造業の品質情報統合・解析ソフトウェア「YDC SONAR」の売上が好調に推移するなど、増収・増益となりました。
- ▶FutureOneは、一部大型プロジェクトの納期遅れに優先対応し、人員の投入が計画を上回ったため減収・減益となりました。
- ▶ディアイティは、脆弱性診断等のセキュリティ関連サービスが好調に推移するなど、大幅な増収・増益となりました。

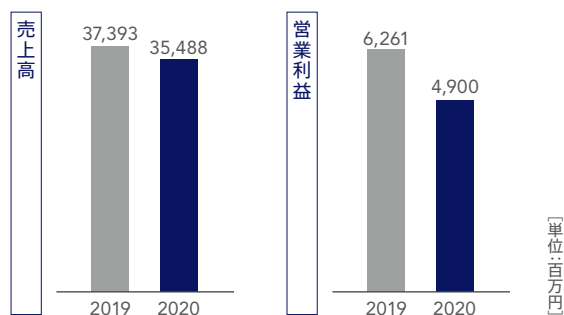
### ビジネスイノベーション事業

- ▶eSPORTSは、室内トレーニング需要の増加によるトレーニングギアの伸長、屋外アクティビティ需要の取り込みなどにより、増収・増益となりました。
- ▶東京カレンダーは、広告売上は減少したものの、ネットサービスやオンライン料理教室等の新たな取り組みが好調だったことから、増収、営業損益も黒字に転換しました。
- ▶コードキャンプは、個人のプログラミング自宅学習、法人のオンライン研修が大幅に増加したことから、増収・増益となりました。
- ▶ライブリッツは、プロ野球球団向けシステム提供が安定的に推移したほか、地域創生事業が売上に貢献し、増収・増益となりました。

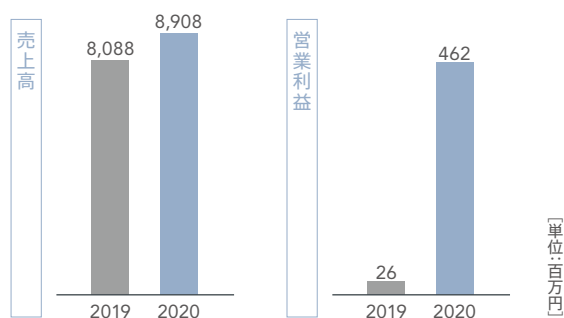


## 》 2020 実績

### ITコンサルティング&サービス事業



### ビジネスイノベーション事業



## 》 今後の見通し

### ITコンサルティング&サービス事業

フューチャーは、2025年の崖への対応、リモートワークの推進など、経済社会的な課題解決に貢献することで、多種多様な業界のお客様から高い支持が得られるよう努めていきます。

フューチャーアーキテクトは、業務改革や基幹システム刷新に向けた受注が増加しており、受注案件の確実な進行を図るとともに、投資意欲の高い企業からの新規受注獲得に注力します。また、地域金融機関に向けた「次世代バンキングシステム」など、業界における長年の課題解決に貢献することで、中長期的な成長を図っていきます。

ワイ・ディ・シーは、製造業におけるDX需要の拡大に対応すべく、モデルシナリオの構築、ITコンサルティング機能の強化による課題解決型アプローチへの転換、開発設計領域における業務改革コンサルティング等の拡大を目指していきます。

FutureOneは、オリジナルのパッケージソフトウェア「InfiniOne」の販売チャネル強化により受注拡大を図ります。また、大規模プロジェクトにおける品質管理やプロジェクトマネジメント力の向上に向けた体制強化にも努めます。

### ビジネスイノベーション事業

eSPORTSは、新しい生活様式への転換や、余暇の過ごし方の変化を成長の機会と捉え、商品ラインアップ拡充やブランド認知度向上に努めるとともに、PB商品の育成と市場投入を強化します。

東京カレンダーは、ネットメディアを通じた情報収集ニーズの高まりを受け、「東カレキッチン」等の新サービスやマッチングサービスの一層の伸長を図ります。

コードキャンプは、テレワークや副業等の多様な働き方の浸透や、テクノロジーを専門性とするキャリア形成のニーズが高まる中、IT人材の採用支援及び教育の提供に加え、プロダクト構築への投資等も積極的に行うことで、さらなる成長を目指します。

ライブリッツは、スポーツのIT化を通じてさらなる成長を図ります。野球以外のスポーツにもサービスを拡大するとともに、データ・映像管理サービスなどのスポーツクラウドの立ち上げや、共通プラットフォーム上のサービス提供型ビジネスモデルへの転換などに取り組みます。

## 会社概要(2020年12月31日現在)

会社名	フューチャー株式会社
英文社名	Future Corporation
設立	1989年11月28日
資本金	40億円
従業員数	2,281名(連結)

## 役員(2021年3月24日現在)

代表取締役会長 兼 社長	金丸 恭文
取締役副社長	石橋 国人
取締役	神宮 由紀
取締役CTO	齋藤 洋平
取締役	山岡 浩巳
取締役	鈴木 薫
取締役(常勤監査等委員)	市原 令之
取締役(監査等委員)	川本 明
取締役(監査等委員)	榊原 美紀
取締役(監査等委員)	西浦 由希子

## 主要な連結子会社の状況(2020年12月31日現在)

- フューチャーアーキテクト株式会社
- フューチャーインスペース株式会社
- 株式会社ワイ・ディ・シー
- FutureOne株式会社
- 株式会社マイクロ・シー・エー・デー
- 株式会社ディアイティ
- イノベーション・ラボラトリ株式会社
- 株式会社eSPORTS
- 東京カレンダー株式会社
- コードキャンプ株式会社
- ライブリッツ株式会社
- フューチャーインベストメント株式会社

他7社

## 主な事業所(2020年12月31日現在)

本社	〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー TEL : 03-5740-5721 FAX : 03-5740-5820
名古屋オフィス	愛知県名古屋市中区
大阪オフィス	大阪府大阪市中央区

## 株式の状況 (2020年12月31日現在)

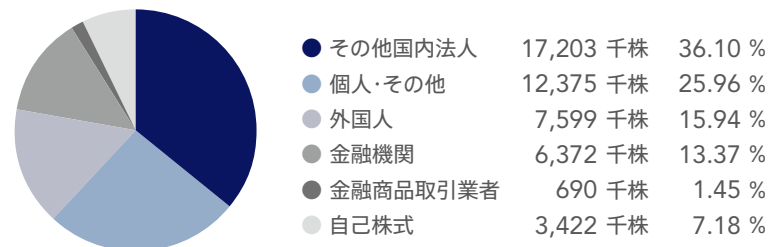
発行可能株式総数 189,376,000株  
 発行済株式の総数 47,664,000株  
 株主数 5,704名

### 大株主

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
合同会社キーウェスト・ネットワーク	15,093	34.1
金丸 恭文	5,558	12.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,238	5.0
SGホールディングス株式会社	2,000	4.5
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	1,395	3.1
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,274	2.8
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	1,096	2.4
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	739	1.6
石橋 国人	618	1.3
モリヤマ ヒロシ	582	1.3

※1 当社は、自己株式を3,422千株保有していますが、上記大株主からは除外しています。  
 ※2 持株比率は自己株式(3,422千株)を控除して計算しています。

### 株式の所有者別状況



#### ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問合せください。なお、三井住友信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株主メモ

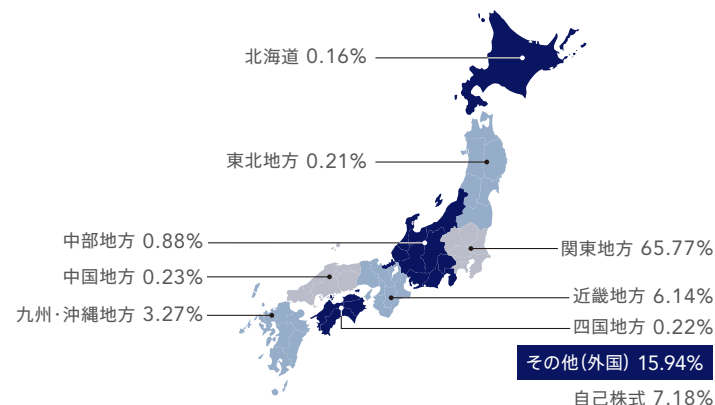
決算期 12月31日 期末配当基準日 12月31日  
 定時株主総会 3月 中間配当基準日 6月30日

株主名簿管理人・特別口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
 (連絡先・照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 フリーダイヤル:0120-782-031  
 ホームページ:

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告掲載URL [https://www.future.co.jp/investor\\_relations/notice/](https://www.future.co.jp/investor_relations/notice/)  
 ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合には、日本経済新聞に公告いたします。

### 株式の所在地別状況



#### 注意事項

本レポートには、現時点における情報に基づいた将来にかかわる予測が含まれております。それらは今後の日本経済やITサービス業界の動向などにより、変動する可能性がございます。従って、当社がその確実性を保証または約束するものではないことも予めご承知おきください。

表紙写真：本社16階会議室スペース

# Future Report 2020

フューチャー株式会社

本社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2

<https://www.future.co.jp>